

今朝のサンフランシスコはくもりで、気温は9℃と昨日とほぼ同じぐらいの寒さでした。

朝は集合時間の8時に合わせて、続々と生徒達が語学学校に集まって来ました。昨日の登校練習の成果もあり、8時前にはほとんどの生徒が集まることができました。中には、昨日の反省を活かして余裕をもって家を出発し、7時過ぎには到着した生徒もいるほどでした。が、残念ながら、2班がバスの乗り間違いや確認不足などで遅刻となってしまいました。

2班とも、今日の教訓を明日以降しっかり活かしてくれることを約束してくれました。

明日から英語のレッスンを受ける語学学校 (Kaplan International, San Francisco) には200名ほどの留学生が在籍しており、ロシアやフランスといったヨーロッパやサウジアラビアといった中東からの留学生も多く集まり、それぞれが将来のキャリアのために英語を勉強しています。

午前中は、今日から語学学校に通うブラジルやペルーといった南米からの生徒や韓国や台湾といったアジアからの留学生とともに、入学書類の説明を聞いてから、プレースメントテストを受け、最後にオリエンテーションがありました。

プレースメントテストの結果で、明日から英語レッスンのクラスが決まります。南高校生も他の国からの留学生とともに学ぶこととなります。生徒にとって不安でもあり楽しみでもある結果発表は、明日朝になります。

午後は、現地の高校を訪問しました。訪問先はサンフランシスコ市内にある「Galileo Academy of Science Technology」(GAST) という創立約100年で在籍生徒数2000名ほどの公立の進学校です。

語学学校を12時15分にバスで出発し、13時頃に到着すると、校長先生みずから校門前で我々を出迎えてくれました。今日から期末テストが始まっており、ほとんどの生徒がすでに下校していましたが、「Japan Club」に所属している6名の現地校生徒が南高生を迎えてくれました。

最初に校長先生が、高校と自分自身の生き立ちについて話して下さいました。校長先生は、過去に2年間ほど日本の中学と高校でALTをしていたとのことで、最初の挨拶では日本語を話すなど、日本をとっても身近に感じてくださっていました。

校長先生のお話の後には、生徒達がお互いに質問する時間となり、それぞれが疑問に思う事や興味があることについて質問していきました。先頭きって質問した生徒の勇気に影響をうけたのか、その後次々と質問が出ました。現地校生徒からも、放課後の過ごし方やアニメについての質問がでるなど、「交流」が広まっていきました。

その後は2班に分かれてキャンパスツアーを行いました。日本の高校とはまったく違った風景で、生徒にとっては驚きと発見であふれていました。GASTは高校ですが、生徒の将来の夢の実現にむけてより早くからの専門知識をつけるために「生物」、「医療」、「コンピューター」、「メディア」、「観光」、「環境」

といった専門学習コースも設けられています。生徒たちは、すでに将来のビジョンを持っている同年代にとっても驚くと同時に、大きな刺激を受けていました。

講堂に戻ってから、お互いにプレゼント交換を行い、生徒代表からお礼の挨拶をしました。また、帰り際、メールアドレスの交換をしている生徒もいました。これから彼らがどう交流をしていくのかがとても楽しみです。

明日も8時に集合して、いよいよ語学学校での英語レッスンが始まります。
みんなのチャレンジに期待し、こちらも全力でサポートしていきます。



コーディネーターのリンダさんから挨拶



オリエンテーション



現地高校へバスを使っでの移動



校長先生と生徒から自己紹介



キャンパスツアー



「生物」の研究をまとめていた生徒



吉田さんからお礼のことば



全員での記念撮影